

平成 26 年 3 月 26 日

各 位

会 社 名 いちよし証券株式会社
代表者名 執行役社長 山 崎 泰 明
(コード8624 東証1部)
問合せ先 広報室長 辻 信 昭
TEL . 03(3555)6343

新中期経営計画「チャレンジ3」策定に関するお知らせ

当社は、金融・証券界の「ブランド・ブティックハウス」としての土台をより強固なものにする為に、2年前より本年3月末をターゲットとした中期経営計画「リカバリー・チャレンジ」に取り組んで参りました。

その結果、平成26年3月期第3四半期末（平成25年12月末）において、預り資産2兆円の目標に対して1兆7,133億円、主幹事会社35社に対して32社、ROE10%程度に対して23.2%となりました。

今後の我が国における証券会社は、「貯蓄から投資へ」が国策として据えられたなかで、お客様の目線に沿ったビジネスを展開することが強く求められております。お客様との信頼関係を優先してサービスを提供することを長年愚直に続けて参りました当社としては、いよいよビジネスチャンスが広がる機会と捉えております。

このような現状を踏まえて、今般、預り資産の拡大（目標額3兆円）を核に、計画期間を持続的に成長するための3年間（2014年4月1日～2017年3月末日）とした、新中期経営計画「チャレンジ3」を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 新中期経営計画の数値目標

預り資産	3兆円
主幹事会社数（累計）	50社
ROE（単体）	15%程度

2. 計画期間 【2014年4月～2017年3月末】の3年間

3. 基本戦略

1. いちよしクレドの実践

経営理念 = 「お客様に信頼され、選ばれる企業であり続ける」の実践

2. 営業基盤の拡大

預り資産の拡大 ; 「富裕層顧客」と「地元密着」

3. 収支構造改善の継続

「投資信託の残高報酬によるコストカバー率アップ」と「株式委託手数料以外の収入でコストをカバー」

4. 既存ビジネス収益力の厚みの増加

中小型成長企業ビジネス ; 「IPO、PO 引受業務」「機関投資家部門」「法人営業部門」「いちよしアセットマネジメントの投信委託業務」

5. いちよしグループの総合力アップ

中小型成長企業ビジネス ; いちよし証券、いちよし経済研究所、いちよしアセットマネジメントの三位一体による展開

6. コンプライアンスの実践

「いちよしなら安心」と言われるまでにレベルアップ

7. チャンネルの多様化

地方証券とのジョイントビジネスの展開

8. 人材の育成

「10年単位の研修プログラム」「自己成長プログラム拡充と積極的な参加奨励」

以上